北広島市保健福祉計画検討委員会

第3回高齢福祉部会

日 時 : 平成29年11月8日(水) 18:30

場 所 : 北広島市芸術文化ホール 2階 活動室3

~ 会 議 次 第 ~

- 1 開 会
- 2 部会長挨拶
- 3 協議事項
 - (1) 人口と要支援・要介護認定者について
 - (2) 各事業目標について
 - (3) 介護保険料の推計について
- 4 その他
- 5 閉 会

北広島市保健福祉計画検討委員会 委員名簿

【高齢福祉部会】

	所 属 (団体名)	氏 名
1	北広島市シルバー人材センター	安孫子 章 平
2	星槎道都大学	上 原 正 希
3	社会福祉法人 北海長正会 北広島リハビリセンター特養部四恩園	三瓶
4	医療法人社団 翔仁会 エスポワール北広島 (北広島市介護サービス連絡協議会)	島 谷 清 張
5	一般公募	菅 原 寛
6	医療法人社団 翔仁会 輪厚三愛病院 (北広島医師会)	對 馬 伸 泰
7	株式会社 リ・ライフケア 訪問看護ステーション かえで	土 田 孝 行
8	社会福祉法人 札幌厚生会 北広島市高齢者総合ケアセンター 聖芳園	三 木 千 晶

敬称略、五十音順

北広島市保健福祉計画検討委員会 事務局名簿

【高齢福祉部会】

	所属部署名	職	氏	名
1	保健福祉部 高齢者支援課	課長	三上	勤也
2	保健福祉部 高齢者・障がい者相談担当	参事	柄 澤	尚江
3	保健福祉部 高齢者支援課 高齢者福祉担当	主査	渡邉	篤 広
4	保健福祉部 高齢者支援課 高齢者相談担当	主査	浜 山	かおり
5	保健福祉部 高齢者支援課 介護保険認定担当	主査	布 施	恵太
6	保健福祉部 高齢者支援課 介護保険給付・保険料担当	主査	荒川	亨
7	保健福祉部 高齢者支援課 介護保険給付・保険料担当	主事	角田	紘 希
8	一般社団法人 北海道総合研究調査会	主任研究員	寺 下	麻理
9	一般社団法人 北海道総合研究調査会	補助研究員	横田	文 恵

3 協議事項

(1) 人口と要支援・要介護認定者について

表(1)-1 人口の推移と推計(年齢群別)

(単位:人)

				第6期計画	Ī		第7期計画	
			H27	H28	H29	H30	H31	H32
			59,003	58,646	58,289	58,548	58,211	57,830
総人			59,412	59,205	58,863	30,340	30,211	37,830
				(△207)	(△342)	(△315)	(△337)	(△381)
	65歳以上		16,687	17,247	17,805	18,280	18,609	18,935
65点			16,721	17,359	17,895	10,200	10,009	10,933
				(+638)	(+536)	(+385)	(+329)	(+326)
		 高齢者比率	28.3%	29.4%	30.5%	31.2%	32.0%	32.7%
			28.1%	29.3%	30.4%	31.2/0	32.070	J2.7/0
			9,261	9,481	9,700	9,938	9,874	9,945
	前期高齢者(65~74歳)		9,524	9,806	9,936	3,300	3,074	5,545
				(+282)	(+130)	(+ 2)	(A 64)	(+ 71)
		 前期高齢者比率	15.7%	16.2%	16.6%	17.0%	17.0%	17.2%
			16.0%	16.6%	16.9%	17.0%		
			7,426	7,766	8,105	8,342	8,735	8,990
	後其	明高齢者 (75歳以上)	7,197	7,553	7,959	0,042	0,700	0,000
				(+356)	(+406)	(+383)	(+393)	(+255)
		 後期高齢者比率	12.6%	13.2%	13.9%	14.2%	15.0%	15.5%
		区为旧图中日20十	12.1%	12.8%	13.5%	14.270	10.0%	10.0%
			21,180	20,856	20,532	20,499	20,280	20,058
40~	40~64歳 		21,353	21,032	20,721	20,733	20,280	20,000
				(△321)	(A311)	(△222)	(△219)	(△222)
		 若年者比率	35.9%	35.6%	35.2%	35.0%	34.8%	34.7%
		14 T 12 14 T	35.9%	35.5%	35.2%	33.5/0	UT.U/0	UT.7/0

⁽注1)各年度9月30日現在の値

⁽注2)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値

表(1)-2 要支援・要介護認定者の推移と推計

		第6期計画	Ī		第7期計画	Ī
	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	16,687	17,247	17,805	18,222	18,571	18,913
第1号被保険者数	16,608	17,265	17,819	10,222	10,371	10,513
		(+657)	(+554)	(+403)	(+349)	(+342)
	3,152	3,294	3,437	3,322	3,479	3,611
第1号被保険者認定者数	3,075	3,160	3,179	3,322		
		(+ 85)	(+ 19)	(+143)	(+157)	(+132)
認定者割合	18.9%	19.1%	19.3%	18.2%	18.7%	19.1%
版化名前日	18.4%	18.2%	17.8%	10.2/0	10.7/0	19.1/0
	84	83	81	99	111	124
第2号被保険者認定者数	86	88	93	99	111	124
		(+ 2)	(+ 5)	(+ 6)	(+ 12)	(+ 13)

⁽注1)各年度9月30日現在の値

⁽注2)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値(平成29年度は実績見込)

(2) 各事業目標について

基本目標1 介護予防と自立支援

表(2)-1 各事業の実績と見込み

(単位:人)

			 第6期計画	İ		 第7期計画	辛也.人)
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
おむつサービス	利用者数	270	280	290	045	245	0.45
	利用有数	235	240	240	245	245	245
	利用者数	340	360	380	330	340	350
配食サービス	利用有奴	340	301	320	330	340	330
記長り こハ	延べ食数(食)	49,000	52,000	55,000	51,000	51,500	52,000
	医数(及)	49,946	49,712	50,000	31,000	31,300	52,000
	 新規設置数(か所)	30	35	45	5	5	5
 緊急通報システム	初死政巨级(7777)	15	3	4	3	5	5
米心虚報ノハノム	 利用世帯数(世帯)	160	175	195	110	105	100
	11711111日市级(区市)	139	109	112	110	100	100
	利用者数	70	70	70	60	60	60
 移送サ ー ビス	ארוויוים אַג	68	60	60	00	00	00
	延べ回数(回)	2,446	2,446	2,446	1,170	1,170	1,170
		1,442	1,164	1,164	1,170	1,170	1,170
 移動制約者の移送 <i>0</i>)確保に向けて	数値目標	票の設定に	はしません。			
除雪サービス	利用者数	310	320	350	000	290	290
味当り―に入	利用有数	266	271	280	280	290	
訪問理容サービス	利用者数	70	75	80	55	55	55
前の母母が一に入	利用有数	57	54	52	33	33	33
日常生活用具給付	利用者数	4	4	10	1	1	1
	村川石 奴	0	0	0	•	'	'
救急情報キット・ エルフィンバトン	配付世帯数(世帯)	500	500	500	500	500	500
普及事業	此门 医带致 (医带)	259	486	490	300	300	300
テレホンサービス	利用者数	2	3	10	8	8	9
	13/11日 纵	6	8	8	0	0	9
	参加者数	70	70	100	60	65	70
健康運動教室	2 /H D X	41	41	60	00	65	/0
	コース数 (回)	5	5	5	5	5	5
	- /3/ E/	5	4	5	3	3	3

			第6期計画	Ī		 第7期計画	<u> </u>
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
	参加者数	20	20	20	20		
	参加 有数	19	17	19	20		
	実施回数(回)	1	1	1	1		
	关心自致(固)	1	1	1	ı		
脳の健康教室	クラス会参加者数	15	15	15	20		ついて
	フラハ云 参加 日 奴	19	7	15	20	検討	
	クラス会実施回数	1	1	1	1		
	(回)	1	1	1	'		
	学習	15	15	15	20		
	サポーター数	19	17	18	20		
	参加者数	20	20	40	20	20	20
生活講座	罗加古奴	15	11	13	20	20	20
工/口码/王	コース数 (回)	1	1	2	2	2	2
	1 八数(图)	1	1	2			۷
健康増進講演会	参加者数	150	150	150	150	150	150
	2 WE H 30	550	158	115	100	100	100
足 尿	実施回数(回)	2	2	2	1	1	1
	火心巴奴 (巴)	1	2	1		•	'
	参加者数	600	600	600	500	500	500
高齢者出前健康	2/m - 3/x	527	463	500			000
講座	実施回数(回)	30	30	30	25	25	25
	火旭四 奴 (四)	24	20	20	20	20	20
介護予防サポーター	 サポーター数	-	-	-	30	30	30
育成事業(注2)	711. 7. 30	21	25	30			
	参加者数	-	-	-	_	_	20
(仮称)地域リハビリ テーション活動	2 //H 11 354	-	_	_			
推進事業	 団体数 (団体)	-	-	-	_	_	1
	E 177 (E 177)	-	_	_			·
	参加者数	45	45	45	90	90	90
水中運動教室	2 /JH G 3A	61	58	86			
	コース数(回)	3	3	3	3	3	3
		3	3	3	<u> </u>		<u> </u>

			第6期計画	Ī	第7期計画			
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	参加者数	15	15	60	15	15	15	
機能訓練教室		17	13	12	13	13	13	
(注3)	実施回数(回)	450	450	450	360	360	360	
		503	440	288				
生きがい	参加者数	45	45	45		-	_	
デイサービス事業	多加有数	40	35	31	_		_	
(おたっしゃ塾) (注4)	開設日数(回)	週3回	週3回	週3回	_	_	_	
(/エ4/		週3回	週3回	週3回			_	

- (注1)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値(平成29年度は実績見込)
- (注2)介護予防サポーター育成は、平成27年度から「いきいき百歳体操」リーダー養成講座として実施
- (注3)機能訓練教室は、平成29年度から総合事業の通所型サービスCに移行
- (注4)生きがいデイサービス事業は、平成30年度から総合事業の通所型サービスAに移行

基本目標2 介護サービスの充実

表(2)-2 居宅サービスの実績と見込み

(単位:人)

			 第6期計画	į			単位:人)
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
		212	210	0			
	要支援	207	188	169	-	_	_
3-+ 88 ∧ - #	/	-	-	_	100	100	100
①訪問介護	(参考) 総合事業	_	-	76	188	193	198
	一	313	312	321	200	202	405
	要介護	302	315	339	362	383	405
	要支援	0	0	0	0	0	0
②訪問入浴介護	安义版	0	0	0	0	0	U
全 初向入冶기 竣	要介護	13	14	16	10	11	12
	女儿设	10	8	8	10	11	12
	要支援	48	54	61	41	43	45
③訪問看護	女人版	46	44	40	41	43	40
少初问省该	要介護	148	149	156	246	260	276
	女儿设	171	203	229	240	200	270
	要支援	10	9	8	16	16	16
④訪問リハビリ		7	9	15	10	10	10
テーション	要介護	36	36	38	49	52	54
	女月吱	41	39	45	43		
	要支援	37	41	45	18	19	21
⑤居宅療養管理指導	女人]及	16	17	18	10	19	21
少冶七原设自在旧等	要介護	278	327	390	295	312	331
	女月吱	179	218	276	255	012	331
	要支援	414	460	0	_	_	_
	女人]及	338	380	344			
⑥通所介護	(参考) 総合事業	-	-	-	380	400	420
少 週7771 段	(多行) 心口事未	_	-	190	300	400	720
	要介護	506	521	550	437	462	488
	夕 月 皮	516	404	409	707	702	700
	要支援	89	105	122	145	152	157
⑦通所リハビリ	又又及	89	126	143	143	5 152	15/
テーション	要介護	161	174	195	252	267	283
	メバウ	181	207	239	202	207	200

			第6期計画	Ī	1	第7期計画	
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
	要支援	12	14	17	9	11	11
 <u> </u>	安 文版	4	4	9	3		
◎ 应别八川工冶기	要介護	105	102	105	120	129	136
	女 月 设	98	106	114	120	123	100
	要支援	1	1	1	0	0	0
 ⑨短期入所療養介護	× 1/4	0	0	0	· ·	ŭ	
●应列八川原長 月段	要介護	28	30	35	24	25	29
	文 月段	22	25	23	27	20	20
	要支援	46	49	52	34	35	36
⑩特定施設入居者	文文版	29	32	33	04	00	
生活介護	要介護	105	118	130	135	154	157
	文 月段	100	109	123	100	104	107
	要支援	174	202	232	186	195	203
 ⑪福祉用具貸与		170	181	183	100	133	200
	要介護	427	455	502	612	648	686
		473	527	574			000
	要支援	10	11	11	8	9	9
 ①特定福祉用具販売	又 IX	7	7	8	J	J	
1019足怕位加头规儿	要介護	17	19	22	8	8	9
	女 月 设	10	10	8	o	O	J
	要支援	18	21	24	10	10	10
③住宅改修	女义]及	11	10	10	10	10	10
世七以	要介護	11	11	12	11	11	12
	女儿 葭	13	13	10	11	11	12
	要支援	688	746	805	691	722	7/10
(4)居宅介護支援	女人]友	665	691	686	091	723	749
(型) 位 七 川	而 △ 菲	880	911	972	1,141	1,207	1,275
	要介護	935	1,013	1,070	1,141	1,207	1,270

⁽注1)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値(平成29年度は実績見込)

表(2)-3 地域密着型サービスの実績と見込み

			第6期計画		,	第7期計画	
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
	要支援	0	0	0	0	0	0
①定期巡回· 随時対応型	女义版	0	0	0	O	U	U
随时对心空 訪問介護看護	要介護	0	15	15	33	40	47
	安川設	4	17	26	აა	40	77
	要支援	1	1	1	0	0	0
②認知症対応型	女人及	0	0	0	0	0	O
通所介護	要介護	54	56	59	57	60	63
	女儿设	32	35	55	37	00	03
	要支援	10	15	15	0	0	0
③小規模多機能型	女义版	2	0	0	O	U	U
居宅介護	要介護	39	59	58	22	22	25
	女 月 段	18	13	21	22	22	20
	要支援	1	1	1	1	1	1
④認知症対応型		1	0	0		1	<u> </u>
共同生活介護	要介護	167	203	203	207	207	207
	女儿设	168	179	195	207	207	207
	要支援	0	0	0	0	0	0
⑤看護小規模 多機能型	女义版	0	0	0	0	O	U
多機能至 居宅介護	要介護	23	24	25	25	25	25
	安川設	16	22	24	25	25	25
	要支援	-	-	_	_		
⑥地域密着型	女人]友	_	-	-		_	
通所介護	要介護	_	-	-	153	162	172
	ダル設	_	141	145	100	102	172

⁽注1)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値(平成29年度は実績見込)

表(2)-4 介護保険施設サービスの実績と見込み

				Ī	第7期計画		
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
①介護老人福祉施設	要介護	198	213	228	186	186	186
	安기诰	174	176	181	100	100	100
②介護老人保健施設	要介護	144	144	144	130	130	130
乙 月 設 七 八 休 健 旭 故		118	109	125			
③介護療養型	要介護	39	39	39	15	15	15
医療施設	安川護	25	26	15	13		15
4介護医療院		-	-	_	0	0	0
4 月 设区保风	要介護	_	_	-	0		0

(注1)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値(平成29年度は実績見込)

表(2)-5 施設等整備の実績と計画

				Ī	第7期計画			
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	認知症対応型	2ユニット × 2か所						
	共同生活介護	2ユニット	× 2か所		増減なし			
## = 10 # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	小規模多機能型	公募実施			4 台 /			
施設等整備	居宅介護	公募実施し2か所整備			増減なし			
	定期巡回•随時対応型	公募実施			八草中妆			
	訪問介護看護	公募実施	したが整備	すなし	公募実施			

(注1)第6期計画の列の上段は計画、下段は実績

表(2)-6 介護従事者確保対策事業(仮称)の実績と見込み

			第6期計画	Ī	第7期計画		
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
	登録者数	1	_	-	10	10	10
介護従事者	立	_	_	8	10	10	10
人材バンク	就労者数	-	_	_	8	8	8
	州	-	_	5	0	0	· ·
	開催回数(回)	-	_	-	1	1	1
 くらしサポーター	州底四数(四)	_	_	1	•	'	'
1909/10	参加者数	-	_	-	20	20	20
	多加省 数	-	_	37	20	20	20
	開催回数(回)	-	_	-	2	2	2
	州底四数(四)	_	_	1	2	2	۷
合同就職説明会	参加者数	-	_	-	100	100	100
	沙川省双	_	_	32	100	100	100
	出展法人数(か所)	-	_	_	20	20	20
	山瓜丛八致(5.77)	-	_	20	20	20	20

(注1)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値(平成29年度は実績見込)

表(2)-7 在宅生活復帰支援事業の実績と見込み

(単位:人)

			 第6期計画	i	第7期計画		
			おり初引四			Į	
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
	利用実人数	15	15	15			
在宅生活復帰	利用关入奴	2	2	1	序	産止につい	τ
支援事業	 利用延べ日数(日)	90	90	90		検討	
	利用進い口数(口)	7	9	2			
在宅医療と介護の連携推進		数値目標	票の設定は	はしません。			
介護保険利用者の軽減対策		数値目標	票の設定は	はしません。			

(注1)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値(平成29年度は実績見込)

基本目標3 地域支援体制の構築

表(2)-8 各事業の実績と見込み

(単位:人)

			第6期計画	Ī		第7期計画	
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
	設置か所数(か所)	4	4	4	4	4	4
	改画が引致(かか)	4	4	4	7	7	7
	職員数	18	18	19	20	21	21
地域包括	11. E. S.	18	18	20	20	21	21
支援センターの運営	ケアマネジメント	4,800	5,000	5,200	6,500	6,700	6,900
	延べ件数(件)	5,342	5,998	6,100	0,000	0,700	3,550
	ケアマネジメント	8,000	8,300	8,600	9,400	9,600	9,800
	管理延べ件数(件)	8,103	8,345	9,000	3,400	9,000	9,000
窓口•電話相談事業	相談延べ供数(供)	4,900	5,000	5,100	4,400	4,600	4,800
芯口 电品值改争未	怕級些个什数(什)	5,030	3,966	4,200	4,400	4,000	4,000
高齢者実態把握	実態調査件数(件)	1,500	1,500	1,500	1,900	1,900	1,800
事業	关思调宜计数(计)	1,939	1,909	1,888	1,900	1,900	1,000
高齢者等地域	協力機関数(か所)	20	25	30	25	26	27
見守り事業	加力が展開致(かか)	20	21	25			
	回数(回)	3	3	3	12	12	12
	四数(四)	3	8	10	12	12	12
	参加者数	-	-	-	150	150	150
 地域ケア会議	沙加省	_	-	_	130	130	130
地域リノ云磁	全体会実施回数	2	2				
	(回)	2	0		r\$v	止	
	全体会参加人数	200	200		汚	ш	
王 体 云 参 加 人 致		499	0				
介護従事者フォロース	数値目標	票の設定は	はしません。)			
認知症カフェ開設数	- 2	- 4	- 4	4	4	4	

削べ一クから			 第6期計画	Ī		第7期計画	上四·人)
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
	利用者数	24	27	31	16	16 18	20
	利用有效	17	15	15	10	10	20
	訪問延べ回数(回)	480	540	620	300	320	340
	初间進入日教(日)	357	286	280	300	320	340
認知症高齢者	支え合い員養成	1	1	1	1	1	1
支え合い事業	講座数(回)	1	1	1		•	•
	登録支え合い員数	47	57	67	48	51	54
		45	46	45			
	フォローアップ	3	3	3	2	2	2
	講座数(回)	2	2	2			
	実施回数(回)	5	5	5	3	3	3
介護と上手に		3	2	2			
つきあう講座	参加者数	40	40	40	100	100	100
		172	64	40			
 認知症高齢者を	実施回数(回)	1	1	1			
応知症局断名を 介護する家族の		3	2	2	平成30年	 度から「介	護とト手
ための講座	参加者数	35	35	35	につきあう	。 講座」と約	
		60	37	35	施		
	サポーター養成 講座実施回数(回)	15	15	15	20	20	20
	两庄 天 旭 日 致 (日)	21	18	15			
	サポーター養成数	600	600	600	600	600	600
	0 - 0 - 4	862	796	750			
	ステップアップ講座 実施回数(回)	_		-	1	1	1
認知症啓発団体 支援事業		_		1			
	ステップアップ 講座受講者数	_		40	40	20	20
		2	2	2			
	運営委員会開催数 (回)	2	1	2	2	2	2
	キャラバンメイト	1	1	1			
	全体会(回)	1	1	1	1	1	1
認知症初期集中支	エ体云(凹) 1 1 1						

			———— 第6期計画	Ī				
		H27	H27 H28 H29			H31	H32	
	Z¢ ¢∃. Z ∀ ¥h	20	25	30	0.5	05	0.5	
	登録者数	25	25	25	25	25	25	
認知症高齢者等 SOSネットワーク	協力機関数(か所)	45	45	45	45	46	47	
事業	別が対域関数(かり)	40	40	40	45	40	47	
	徘徊捜索模擬訓練	-	-	-	50	50	50	
	参加者数	54	28	69	30	30		
いどころ発信	利用者数	8	10	12	17	19	21	
システム助成事業	197137日 90	10	14	15	.,	10		
	 相談延べ件数(件)	110	120	130	1,000	50 19 1,000 3 0 2 25 10	1,000	
		66	425	700	1,000	.,	.,000	
	 市長申立件数(件)	2	2	2	3	3	3	
 成年後見制度		0	1	2				
利用支援事業	市民後見人	-	1	0	1	0	1	
	養成講座(回)	-	1	0		_		
	市民後見人	-	15	0	15	0	15	
	養成講座修了生	-	4	0				
	市民後見人 フォローアップ講座	4	4	4	2	2	2	
	開催回数(回)	4	2	2				
	相談延べ件数(件)	20	20	20	25	25	25	
		17	22	20				
	虐待認定件数(件)	10	10	10	10	10	10	
	虐待防止事業	9	7	10				
高齢者虐待防止 ネットワーク事業	推進連絡会議	1	1	1	2	2	2	
イントソーソ事業	実施回数(回)	2	2	2				
	研修会参加者数	80	80	80	60	60	60	
		100	74	60				
	研修会実施回数 (回)	2	2	2	1	1	1	
		2	2	1				
サービス付き高齢者向け住宅の 適切なサービス提供の確保		数値目標	票の設定は	はしません。	•			
自立援助住宅改修	利用者数	5	5	5	1	1	1	
助成事業	1 1/11 11 3/	0	0	0	'	'	'	
 住宅改修支援事業	利用者数	110	120	130	110	120	130	
	11/11 11 20	89	100	105	. 10	.20	.00	

			第6期計画	Ī		第7期計画	
		H27	H28	H29	H30	H31	H32
居住環境の向上	数値目標	票の設定に	はしません。)			
公営住宅の整備	数値目標	票の設定は	はしません。)			
	売却·賃貸	_	-	-	16	16	16
	延べ登録件数(件)	11	9	9	10	10	10
	売却·賃貸	_	_	-	9	Q	9 2 12 8 地地の住み暮ら 代がでは北
空き地・空き家	延べ成約件数(件)	2	3	4	3	3	
バンク制度	購入·賃借	-	-	-	12		12
	延べ登録件数(件)	6	10	4	12	12	12
	購入·賃借	-	-	-	8	8	
	延べ成約件数(件)	2	3	4	Ū		
住み替え支援事業	ける「住 <i>み</i> 及び若い す地域形	└替え」支扱 世代の移促	受の仕組 <i>み</i> 主を支援す 北広島団 ¹	を構築し、 ることによ 也地区の流	高齢者の :り、多世代 5性化、ひ	住み替え さが暮ら いては北	
道路・交通環境の整	備	数値目標の設定はしません。					

⁽注1)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値(平成29年度は実績見込)

表(2)-9 各事業の実績と見込み

		第6期計画				第7期計画		
				H29	H30	H31	H32	
	田体粉(45元)	30	31	31	21	21	32	
老人クラブ活動の	団体数(か所)	29	30	30	31	31	32	
充実	対象者数	1,090	1,110	1,130	1,090	1,110	1 120	
	刈 条白奴	1,075	1,114	1,063	1,090	1,110	1,130	
長寿祝福事業	対象者数	17	21	31	19	25	35	
及分別佃事未	对 多有数	12	18	16	19	25	33	
ふれあい温泉事業	利用者延べ数	33,000	35,000	38,000	28,000	28,500	29,000	
340000.温水事未	初用有些飞数	28,409	27,537	26,830	20,000	20,300	23,000	
	 利用延べ回数(回)	350	350	350	370	370	370	
	刊加建 "固数 (固)	382	367	370	370	370	370	
福祉バス運行事業	 利用延べ人数	9,000	9,000	9,000	9,500	9,500	9,500	
	刊加是	9,661	9,008	9,500	3,000	0,000	J,000	
	 臨時運行回数(回)	72	72	72	72	72	72	
	皿"是门巴奴(巴)	72	72	72	72	,,,	,,,	
	臨時運行利用者数 協時運行利用者数	1,350	1,350	1,350	1,200	1,200	1,200	
		1,097	1,076	1,200	1,200	1,200	1,200	
	 利用延べ回数(回)	13,000	13,000	13,000	12,000	12,000	12,000	
シルバー活動	13/13/2 12% (11/	13,106	12,344	11,000	12,000	12,000		
センター事業	利用延べ団体数	1,600	1,600	1,600	1,900	1,900	1,900	
	(か所)	2,169	1,969	1,870	.,,,,,	.,,,,,	.,,,,,	
高齢者サービス	サービスガイド	5,000	5,000	5,000	6,000	6,000	6,000	
啓発事業	発行部数(部)	5,000	5,000	6,000				
	団体数(か所)	13	14	-	14	14	14	
	H132 (77)	13	13	13				
ミニデイサービス	 実施延べ回数(回)	650	700	-	700	700	700	
支援事業		676	673	660				
	利用延べ人数	9,000	9,600	-	9,000	9,000	9,000	
	9,201	8,863	8,456	-,	-,	-,		
社会教育事業		数値目標	票の設定は	はしません。)			
体育事業	体育事業数値目標の設定はしません。							

			第6期計画		,	第7期計画	一画	
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	団体数(か所)	8	10	-	12	12	12	
	四件级(5777)	8	9	11	12	12	12	
地域お茶の間	 実施延べ回数(回)	170	210	-	450	450	450	
NO NO NO NO	火池是 "因奴(四)	188	304	438	400	400	400	
	 利用延べ人数	2,600	3,200	-	5,500	5,500	5,500	
	刊加建	2,775	3,840	5,130	0,000	0,000	0,000	
	 登録者数	150	200	250	300	350	400	
	立外自奴	173	207	250	300	000	400	
介護支援	活動者数	130	180	230	240	280	320	
ボランティア事業	石刻石奴	140	155	200	240	200	320	
	施設数(か所)	30	35	40	32	33	33	
	が	29	29	31	32	33	33	
民生委員·児童委員 地区社会福祉委員活		数値目標の設定はしません。						
避難行動要支援者避難支援プラン制度に よる体制づくり		数値目標の設定はしません。						
シルバー人材センタ・	数値目標の設定はしません。							
コミュニティビジネスの	の創出支援	数値目標の設定はしません。						

⁽注1)第6期計画の列の上段は計画値、下段は実績値(平成29年度は実績見込)

◆各事業について検討をおこなった内容

① 日常生活用具給付 … 第6期事業計画34ページ

日常生活用具給付事業につきましては、平成21年度に1件(電磁調理器)、平成23年度に2件(自動消火器、火災警報器)、平成25年度に1件(電磁調理器)となっており、利用者が非常に少ない状況が続いています。

利用者が少ない要因としては、生計中心者が所得税課税の場合、16,300円の負担を していただくこととなり、電磁調理器、火災警報機では購入金額より負担金額が上回 ることとなることが原因の一つとしてあげられます。

また、老人用電話貸与については、制度当初においては施設設置負担金(電話加入権)が高額のため、緊急通報装置などが設定できない方のために貸与しておりましたが、平成16年に施設設置負担金の見直しがあったことや施設負担金を負担していない世帯においても電話の初期設置費用が少額となっていることから貸与品目から除くこととします。

今後は、当該事業について周知を図りながら必要な方にサービスを届けるように努めてまいりますが、第7期中の実績を検証し、当該事業の必要性を判断してくこととします。

② 脳の健康運動教室 … 第6期事業計画37ページ

平成19年から公文学習療法センター開発の手法に基づく学習サポーターを養成し、毎週1回5か月間20回にわたり、参加者2名に対して学習サポーター1名を組み合わせて行う教室と、家庭における学習を習慣とすることの併用で、脳機能の活性化による認知症予防を目的として行ってきました。

学習サポーター確保が難しくなったことなどにより、平成27年度からは、1コース10回へと減らしています。

目標としては、教室への参加をきっかけとして、同様の学習療法が継続できるよう、 こども向けの公文教室などでの受け入れが広がることを期待していましたが変化はな く、全国的にも施設入居者を中心に取り組まれている状況となっています。

参加者については、毎年、半数は新規者に入れ替わり、多くの市民が体験できる状況になっていますが、学習サポーターについては、参加者よりも年下であることが望まれるため、本事業の要である「学習サポーター」の確保に苦慮し、固定化されているため、高齢化の傾向にあります。

近年の研究によると、認知症予防に有効な方法として、科学的根拠が得られている

のは「①定期的な運動(有酸素運動)の継続」、「②糖尿病を主体とした生活習慣病の 予防」であるとわかってきています。さらに「③社会参加・役割の遂行」「④人との交 流」などが発症や進行を遅らせるといわれていることから、①~④につながる事業の 展開にシフトすべき時期であると考えています。

③ (仮称)地域リハビリテーション活動推進事業 … 新規

リハビリテーションに関する知見を有する者(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を想定)が住民主体の通いの場へ出向き、高齢者の身体能力を評価し改善の可能性を助言することで、介護予防の取組を総合的に支援します。

④ 生きがいデイサービス事業(おたっしゃ塾) … 第6期事業計画43ページ

二次予防事業利用者がスムーズに介護予防日常生活支援総合事業へ移行していただくために、平成29年4月から通所型サービスの委託事業として実施してきましたが、実施事業者との協議を進めてきた結果、通所型サービスの事業所指定型への移行をすることとしました。

⑤ 介護給付見込み量確保の方策 … 施設整備に係る検討

・ 地域密着型サービス事業所

本市においては、第3期介護保険事業計画から、給付見込み量の確保および質の向上を図ることを目的として、計画的に地域密着型サービス事業所の公募を行い、地域密着型サービス等運営委員会での選考を経て、認知症対応型共同生活介護事業所等の整備を行ってきました。

今後は、これまで以上に高齢化が進展し、要介護や認知症などのリスクを抱える 高齢者の増加が見込まれます。しかしながら、医療報酬改定の影響等により、在院 日数が短縮される傾向にあり、退院後の在宅生活を支えるサービスの重要性が高ま っている状況にあります。

このようなことから、重度者を始めとした要介護者の在宅生活を24時間支えるために、日中、夜間を通じて訪問介護と訪問看護を一体的に提供することができる「定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所」が必要であるものと判断し、公募を実施するものとします。

当該サービスは、国において、地域包括ケアシステムの中核的な役割を担う重要なサービスとして位置付けており、また、市としても市民のニーズに柔軟に対応で

きる重要なサービスであると考えています。

認知症対応型共同生活介護については、待機者がある反面、空床もあるなど、真に必要な方にはサービスが届いているものと考えています。また、小規模多機能型居宅介護については、登録人数に余力がありますことから、新たな施設整備の必要はないものと判断しました。

その他のサービスについても、既存の提供体制により、供給量は確保できるもの と見込んでおります。

⑥ 在宅生活復帰支援事業 … 第6期事業計画65ページ

介護保険の認定を受け、介護保険施設および病院に入所または入所中で在宅生活への復帰をめざす高齢者が一時帰宅をする際に、介護保険の居宅サービスと同様のサービスを提供する事業となります。ここ数年、利用者は少ない状況が続いており、その要因としては、病院の入院から在宅に戻る方が多くなり、さまざまなケースでの在宅復帰の支援を経験することで、この制度を利用することなくスムーズに在宅復帰が行える体制が整いました。

当該事業を存続することは、必要以上のサービス提供につながり、介護保険財政に も影響を与えると考えられることから、廃止することとします。また、廃止にあたっ ては在宅復帰へのサポートを市・高齢者支援センターが指導と助言を行ってまいりま す。

⑦ 在宅医療と介護の連携推進 … 第6期事業計画65ページ

地域包括システムの構築をめざして、平成28年度から設置している北広島市在宅医療介護連携推進協議会の取組を継続して進めます。

⑧ 認知症初期集中支援チーム … 新規

認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けられることを目的として、 認知症初期集中支援チームを設置し、認知症または認知症を疑う方で医療サービスや 介護サービスを受けていない方などを対象として、集中的かつ包括的な支援を実施し ます。

チーム員は、認知症サポート医1人と医療系専門職(保健師等)1人、介護系専門職(社会福祉士等)1人の計3人で構成し、対象者の把握、情報収集など高齢者支援センターとの連携により、支援方法を検討し、医療及び介護サービスの円滑な導入を推進

します。

⑨ SOSメール配信 … 新規

平成27年度から、一般市民向けの徘徊模擬訓練を実施し、参加した地域住民から地域でどのような協力ができるかを検討してほしいとの意見をいただいたことから、地域住民に捜索の協力をしていただけるようなメール配信やスマートフォンのアプリケーションを利用した徘徊者の早期発見につながる仕組みを検討します。

また、認知症の理解、認知症の方を地域で支え合えるような地域づくりをすすめるため認知症徘徊模擬訓練を継続的に実施します。

⑩ 自立援助住宅改修助成事業 … 第6期事業計画80ページ

本事業は、平成13年度に制度が開始され、介護認定を受けられない方で日常生活に おいて運動機能に心配がある方が安心して自宅で生活できるように事業を実施してき ました。

平成18年度から介護予防給付が追加されたこと、平成26年度から各自治体で総合事業を実施するなどの介護保険制度の改正により、事業の対象と見込まれる高齢者が介護認定を受ける場合が多く、利用者が減少傾向となっています。

第7期介護保険事業計画では、周知を図り事業利用の推移を見ながら事業の必要性を 検討していくこととします。

① ミニデイサービス支援事業 … 第6期事業計画87ページ

ミニデイサービス事業については、高齢者を対象とした地域福祉活動を推進するため、市民ボランティア活動に対し会場使用料や保険料などを助成する事業となります。 また、高齢者の外出機会を確保、体操・コミュニケーションの場を地域に展開していくことが、介護予防の推進となっています。

第6期計画では、介護予防日常生活支援事業の実施に併せて見直しを行うこととしていましたが、市民へのスムーズな移行を考慮し検討期間を延長することとしました。

第7期計画では、介護予防活動を支援していくという本来の目的に立ち返り、会場使用料や保険料などの助成は継続しながら、新規事業として実施予定の介護予防活動支援事業と併せて検討を進めていきます。

⑫ 介護予防活動支援事業 … 新規

地域包括ケアシステムを進めるためには、「支える側」「支えられる側」との垣根をなくした、地域で高齢者を支える体制の実現を進める必要があると考えます。本市では活動の拠点となる事業などに推進をしていくため、市または高齢者支援センターが支援・助言を行っていくとともに、諸制度の整備を行っていきます。

⑬ 介護予防活動拠点整備事業(仮称) … 新規

高齢者の孤独や閉じこもりを防止するとともに、地域における交流を促進するため、いつでも気軽に立ち寄ることができる居場所を確保し、介護予防、認知症予防の取組を推進します。

(3) 介護保険料の推計について

表(3)-1 介護予防・介護サービス見込量

(単位:千円)

				第6期計画			第7期計画		第9期計画
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H37年度
総給付費		費	3,304,973	3,427,033	3,745,951	3,811,651	3,965,052	4,092,347	5,152,075
	介語	隻予防サービス	285,410	293,424	287,455	158,829	166,439	171,441	208,703
		在宅サービス	258,690	268,461	260,642	131,859	138,337	142,668	171,586
		居住系サービス	26,719	24,963	26,813	26,970	28,102	28,773	37,117
	介語	隻サ ービス	3,019,564	3,133,609	3,458,496	3,652,822	3,798,613	3,920,906	4,943,372
		在宅サービス	1,318,322	1,410,169	1,596,173	1,695,625	1,799,448	1,914,792	2,085,087
		居住系サービス	694,966	746,246	840,078	901,609	943,577	950,526	1,056,326
		施設サービス	1,006,275	977,194	1,022,245	1,055,588	1,055,588	1,055,588	1,801,959

表(3)-2 介護保険料基準額(月額)の内訳

(単位:円)

		第7	7期	H37:	年度
		金額	構成比	金額	構成比
総統	合付費	4,683	88.0%	5,977	85.7%
	在宅サービス	2,297	43.2%	2,618	37.6%
	居住系サービス	1,136	21.3%	1,269	18.2%
	施設サービス	1,249	23.5%	2,091	30.0%
その	D他給付費	289	5.4%	436	6.3%
地均	或支援事業費	350	6.6%	557	8.0%
財政安定化基金		0	0.0%	0	0.0%
市田	订村特別給付費等	0	0.0%	0	0.0%
保	倹料収納必要額(月額)	5,322	100.0%	6,971	100.0%

表(3)-3 介護給付費準備基金の状況

(単位:円)

時 期	基金残高			
平成27年度当初	34,382,233			
平成27年度末	70,077,233			
平成28年度末	151,664,575			
平成29年度末(見込)	264,006,908			